

# 完了後の評価個表

整理番号	14-1
------	------

事業名	民有林治山事業 (地すべり防止)	都道府県名	長崎県
事業実施地区名	大瀬(おおぜ)	事業計画期間	昭和33年度～平成16年度(47年間)
関係市町村名	佐世保市	事業実施主体	長崎県
完了後経過年数	5年	管理主体	長崎県
事業の概要・目的	<p>当地区は、長崎県北部に位置し、地質は古第三紀層を基岩とし、その上部を風化の進んだ玄武岩層が覆う、北松型地すべり地で全国有数の地すべりである。</p> <p>昭和30年代当初の豪雨により、地すべり滑動が活発化し、大規模な滑落崖が発生し、地すべり地内の森林に、無数の開放亀裂を生じ、下方の道路に大きな変状をもたらし、さらには人家へと被害を及ぼす可能性が懸念された。当該地すべりの滑動が活発化すると、人家を乗り越え、下方の工業団地にまで土砂が至る危険性が懸念され、早急に調査・対策工を実施する必要があったため、昭和33年度より地すべり防止工事へと着手した。</p> <p>・主な事業内容：ずい道工1,008m 集水井工 25基 ボーリング排水工 26,499m 杭工 232本 浸透防止工2.3ha</p> <p>・総事業費：2,646,954千円(平成14年度評価時点：2,448,080千円)</p>		
費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、土砂崩壊防止便益であり、ずい道工・集水井工・ボーリング排水工等を施工して地すべりを防止することにより、山地からの土砂崩壊を防止し、地すべりにより影響を受けるおそれのあった集落・道路・工業団地等の保全に寄与する効果である。</p> <p>なお、集落戸数や道路・工業団地等には特段の変化は見られない。平成22年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p>総便益(B) 2,798,281千円 総費用(C) 680,497千円 分析結果(B/C) 4.11</p>		
事業効果の発現状況	<p>当事業は、山地災害防止機能の維持・増進を主目的とする事業であり、事業を実施したことにより、地すべりブロックが移動しなくなったことで山地災害による被害の軽減が図られ、地すべりによる影響を受けるおそれのあった集落・道路・工業団地等の安全・安心が確保されている。</p>		
事業により整備された施設の管理状況	<p>当事業により整備した地すべり防止施設については、事業完了後も長崎県において定期的に点検を行い、必要に応じ補修を実施して適切に管理している。</p>		

<p>事業実施による環境の変化</p>	<p>当事業の実施により、地すべりブロックが安定し、滑落崖直下の陥没帯の植生も回復し、周囲との景観の調和が図られた。          なお、当地区周辺の民有林においては、長期間の地すべり滑動により樹木の根曲がりが生じているものの、地すべり小康後は健全な生育をしている。</p>
<p>社会経済情勢の変化</p>	<p>当事業は、山地災害の防止を目的とする事業であり、地すべりブロックの安定が図られたことにより、下方人家、道路の安全が保たれ、また、直下では養殖業などの新規参入も見られる。          ・主な保全対象：家屋97戸、市道1.5km、工場26戸</p>
<p>今後の課題等</p>	<p>当地区は地下水排除工を中心として対策工をしているため、経年の変化により、機能の低下が考えられるため、定期的な点検を行い、機能維持のためにメンテナンスを実施していく必要がある。</p> <p>・地元の意見：工事施工後は、豪雨時にも地すべりによる被害は見られなかった。また、道路に累積していた亀裂等も軽減され、通行の安全が保たれており、当事業の実施の効果は発揮していると思われる。(佐世保市)</p>
<p>評価結果</p>	<p>・必要性： 地すべり地内の森林に、無数の開放亀裂を生じ、下方の道路に大きな変状をもたらし、さらには人家へと被害を及ぼす可能性が懸念された。この地すべりがさらに活発に滑動を始めると、人家を乗り越え、下方の工業団地にまで土砂が至る可能性も懸念されたため、早急に対策工を実施する必要があった事から事業の必要性が認められる。</p> <p>・効率性： 地すべり対策工の計画に当たっては、現地に応じた最も効果的かつ経済的な工種・工法で実施しており、事業実施に当たってもコスト縮減に努め総事業費の削減が図られたことから、事業の効率性が認められる。</p> <p>・有効性： 地すべりブロックの滑動が安定したことにより、地すべりブロック内及び直下の集落・道路・工業団地等の保全が図られ、民生の安定や通行の安全が確保されており、今後も事業効果の発現が見込まれていることから、事業の有効性が認められる。</p>

整理番号

14

便 益 集 計 表  
( 治 山 事 業 )

事業名：地すべり防止

長崎県

施行箇所：大瀬

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,051,272	
	土砂崩壊防止便益	1,747,009	
総 便 益 (B)		2,798,281	
総 費 用 (C)		680,497	千円
費用便益費		$B \div C = \frac{2,798,281}{680,497} = 4.11$	

# 評価箇所概要図

整理番号	14
------	----

長崎県

事業名	民有林治山事業(地すべり防止)	地区名	大瀬
-----	-----------------	-----	----

